

マツムラゴケ

学名 *Duthiella speciosissima* Broth. ex Cardot

目名

目名学名

科名 ムジナゴケ科

科名学名 Trachypodaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし



[選定理由]

関東地方以南, 四国, 九州に分布する。本県での生育地は石灰岩地域に多い傾向にある。森林の伐採や乾燥, 林道開発などによる生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 九重火山群, 石灰岩地域, 北川上流域
分布域	本州(関東地方以南), 四国, 九州
世界的分布	中国
生育環境	日陰の岩上や地上, 石灰岩地に多い。
現状	各生育地共, 生育している量は少なく, 近年, 生育地が減少傾向にある。
備考	

イワノコギリゴケ

学名 *Duthiella wallichii* (Mitt.) Müll.Hal.

目名

目名学名

科名 ムジナゴケ科

科名学名 Trachypodaceae

カテゴリー 大分県：情報不足 (DD) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

県内分布	(石灰岩地域)
分布域	本州, 四国, 九州, 琉球
世界的分布	アジアの熱帯～亜熱帯
生育環境	石灰質の湿った岩上に生える。
現 状	本州, 四国, 九州, 琉球に分布する。本県での生育地は少ない。森林の乾燥化や自然災害など環境の変化による生育状態の悪化が懸念される。本県では過去に採集した記録があるが近年生育が確認されていない。
備 考	

ミズスギモドキ

学名 *Aerobryopsis subdivergens* (Broth.) Broth.

目名

目名学名

科名 ハイヒモゴケ科

科名学名 Meteoriaceae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省：掲載なし



【選定理由】

関東地方以西，四国，九州，琉球に分布する。本県での生育地は県の南部から北部に点在する。森林の伐採や自然災害などによる着生木の損失等，生育地の減少が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区，津江山地，九重火山群，豊後水道後背地域，石灰岩地域
分布域	本州(関東地方以西)，四国，九州，琉球
世界的分布	中国
生育環境	溪谷沿いの樹枝や岩上から垂れ下がる。
現 状	開けて明るく，空中湿度の高い溪谷の樹幹や枝から懸垂している。生育している量は少なく，近年生育地が減少傾向にある。
備 考	

ハイヒモゴケ

学名 *Meteorium subpolytrichum* (Besch.) Broth.

目名

目名学名

科名 ハイヒモゴケ科

科名学名 *Meteoriaceae*

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし



[選定理由]

関東地方以西，四国，九州，琉球に分布する。本県での生育地は県の南部から北部に点在する。森林の伐採や乾燥化，自然災害により生育地の減少が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区，中津・宇佐低地，大分川・大野川丘陵地，石灰岩地
分布域	本州(関東以西)，四国，九州，琉球
世界的分布	アジア東部～東南部
生育環境	樹上や岩上に生える。
現 状	明るく開けた谷部の立ち木の枝や岩から垂れ下がり，散生している。生育環境が不安定である。
備 考	

イトゴケ

学名 *Neodicradiella pendula* (Sull.) W.R.Buck

目名

目名学名

科名 ハイヒモゴケ科

科名学名 *Meteoriaceae*

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省：掲載なし



【選定理由】

本州中部地方以西, 四国, 九州に分布する。本県での生育地は少なく, 各生育地共に生育する量が少ない。自然災害などにより絶滅の危険性が高い。

県内分布	耶馬溪地区, 中津・宇佐低地, 日田低地・丘陵地, 石灰岩地
分布域	本州(中部地方以西), 四国, 九州
世界的分布	中国, 北米南部, メキシコ
生育環境	灌木の枝などから垂れ下がる。
現 状	明るく開けた谷部の樹枝に懸垂している。生育している量は少ない。生育環境が不安定で生育地が減少傾向にある。
備 考	

ツクシタスキゴケ

学名 *Sinskea flammea* (Mitt.) W.R.Buck.

目名

目名学名

科名 ハイヒモゴケ科

科名学名 *Meteoriaceae*

カテゴリー 大分県：情報不足 (DD) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

県内分布	(由布・鶴見火山群)
分布域	九州
世界的分布	中国, アジア東南部～南部
生育環境	樹枝から懸垂する。
現 状	日本では九州だけに分布し、本県では由布岳で生育が確認されている。森林の伐採や自然災害などにより、生育の減少が懸念される。由布岳の1,500m付近での生育記録があるが近年生育が確認されていない。
備 考	基準標本産地[由布山]

ヒロハシノブイトゴケ

学名 *Trachycladiella aurea* (Mitt.) M.Menzel

目名

目名学名

科名 ハイヒモゴケ科

科名学名 *Meteoriaceae*

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省： 準 (NT)



【選定理由】

本州，四国，九州に分布する。本県では生育地が稀である。森林の伐採や自然災害などによる着生木の流失の危険性が極めて高い。

県内分布	耶馬溪地区
分布域	本州，四国，九州，琉球
世界的分布	アジアの熱帯～亜熱帯
生育環境	溪谷沿いの樹木や岩から垂れ下がる。。
現 状	谷部の樹幹に着生している。着生木が少なく，自然災害により損失の恐れがある。
備 考	

ヒメタチヒラゴケ

学名 *Homaliadelphus targionianus* var. *rotundatus* Nog.

目名

目名学名

科名 ヒラゴケ科

科名学名 Neckeraceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：I (CR+EN)



【選定理由】

本州, 四国, 九州に分布する。本県では生育地が少ない。森林の伐採や乾燥化, 自然災害など, 環境の変化による生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	石灰岩地域
分布域	本州, 四国, 九州
世界的分布	中国
生育環境	石灰岩上に生える。
現状	谷部の岩上に生えているが生育する量が少ない。生育地の減少が心配される。
備考	基準標本産地[野津町川登]

セイナンヒラゴケ

学名 *Neckeropsis calcicola* Nog.

目名

目名学名

科名 ヒラゴケ科

科名学名 Neckeraceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし



【選定理由】

本州，四国，九州，琉球の石灰岩地域に分布する。本県では石灰岩地域の他に火成岩地域の耶馬溪地区にも生育する。森林の乾燥化や自然災害などにより生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区，石灰岩地域
分布域	本州，四国，九州，琉球
世界的分布	中国
生育環境	石灰岩上，稀に樹上に群生する。
現 状	各生育地共に生育環境が不安定で，生育地の減少が心配される。
備 考	

トサヒラゴケ

学名 *Neckeropsis obtusata* (Mont.) M.Fleisch.

目名

目名学名

科名 ヒラゴケ科

科名学名 Neckeraceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省： 準 (NT)



【選定理由】

関東地方以西, 四国, 九州, 琉球, 小笠原に分布する。本県では生育地が少ない。渓谷沿いの森林の伐採や自然災害などによる着生木の損失の危険性が高い。

県内分布	耶馬溪地区, 豊後水道後背地域, 大野川上流域
分布域	本州(関東地方以西), 四国, 九州, 琉球, 小笠原
世界的分布	中国, ベトナム
生育環境	森林の樹幹や岩上に垂れ下がる。
現状	空中湿度が高い場所の樹幹に着生しているが生育している量は少ない。自然災害などにより着生木の損失の恐れがある。
備考	

キブリハネゴケ

学名 *Pinnatella makinoi* (Broth.) Broth.

目名

目名学名

科名 ヒラゴケ科

科名学名 Neckeraceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：準(NT)



[選定理由]

本州中部地方以西, 四国, 九州の石灰岩地域に分布する。本県では石灰岩地域の他に火成岩地域の耶馬溪地区にも生育する。森林の乾燥化や自然災害などによる生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 石灰岩地域
分布域	本州(中部以西), 四国, 九州
世界的分布	中国
生育環境	石灰岩上に群生する。
現状	各生育地共, 生育量が少ない。
備考	

ケサガリゴケ

学名 *Neobarbella comes* Nog. var. *pilifera* (Broth. & M.Yasuda) B.C.Tan, S.He & Isov.

目名

目名学名

科名 トラノオゴケ科

科名学名 *Lembophyllaceae*

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

本州紀伊半島以西, 四国, 九州に分布する。本県では生育地が少ない。自然災害などによる着生木損失の危険性が極めて高い。

県内分布	耶馬溪地区
分布域	本州(紀伊半島以西), 四国, 九州
世界的分布	中国, フィリピン
生育環境	谷沿いの樹木から懸垂する。
現 状	過去の集中豪雨で着生木が流失した。現在は新たに回復傾向にあり, 極く少量の生育が認められる。着生木の損失の恐れがある。
備 考	

コキシノオゴケ

学名 *Cyathophorum hookerianum* (Griff.) Mitt.

目名

目名学名

科名 クジャクゴケ科

科名学名 Hypopterygiaceae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： 準 (NT)



【選定理由】

本州中部地方以西, 四国, 九州, 琉球に分布する。本県では生育地が少ない。林道の整備や自然災害による着生木の損失により絶滅の危険性が高い。

県内分布	耶馬溪地区, 九重火山群
分布域	本州(中部地方以西), 四国, 九州, 琉球
世界的分布	中国, フィリピン, タイ, ベトナム, シッキム
生育環境	林内の樹上や岩上に群生する。
現 状	谷川沿いの樹幹や岩上に散生し, 生育している量は少ない。生育環境が不安定である。
備 考	

キダチクジャクゴケ

学名 *Dendrocyathophorum decolyi* (Broth. ex M.Fleisch.) Kruijer

目名

目名学名

科名 クジャクゴケ科

科名学名 Hypopterygiaceae

カテゴリー 大分県：情報不足 (DD) 環境省：II (VU)

NO IMAGE

[選定理由]

県内分布	(耶馬溪地区)
分布域	本州, 四国, 九州
世界的分布	アジアの熱帯～亜熱帯
生育環境	溪谷の土上などに生える。
現 状	本州, 四国, 九州に分布する。本県での生育地は少なく, かって, 耶馬溪地区での生育記録が残されている希少種である。近年生育が確認されていない。
備 考	

ヌマシノブゴケ

学名 Helodium paludosum (Austin) Broth.

目名

目名学名

科名 シノブゴケ科

科名学名 Thuidiaceae

カテゴリー 大分県：情報不足 (DD) 環境省：I (CR+EN)

NO IMAGE

[選定理由]

県内分布	(玖珠丘陵地・山地, 九重火山群)
分布域	本州
世界的分布	中国, ロシア東部, 北米東部
生育環境	湿地や湿岩上に生える。
現 状	本州に分布する。本県では生育地が少ない。湿地の開発や乾燥化により絶滅の危険性が極めて高い。本県では過去に採集した記録があるが近年生育が確認されていない。
備 考	

ヤリノホゴケ

学名 *Calliergonella cuspidata* (Hedw.) Loeske

目名

目名学名

科名 ヤナギゴケ科

科名学名 *Amblystegiaceae*

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

北海道,本州,九州に分布する。本県では丘陵地から山地の湿地に生育する。湿地の開発や乾燥化,自然災害などによる生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, 九重火山群
分布域	北海道, 本州, 九州
世界的分布	世界
生育環境	湿地や草地の土上に生える。
現状	草原内の湿地で, 草本植物の株元に散生している。各生育地共, 生育している量は少ない。
備考	

ササオカゴケ

学名 *Sasaokaea aomoriensis* (Paris) Kanda

目名

目名学名

科名 ヤナギゴケ科

科名学名 *Amblystegiaceae*

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: I (CR+EN)



【選定理由】

本州, 四国, 九州に分布する。本県では生育地が少ない。湿地の開発や乾燥化, 自然災害などによる絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, 九重火山群
分布域	本州, 四国, 九州
世界的分布	中国
生育環境	湿地や池の縁の土上, ときに水中に生える。
現 状	日当たりの良い湿地で, 湿地性草本植物の株元に散生している。生育する量は少ない。近年, 生育地が減少している。
備 考	

コゴメツヤゴケ

学名 Entodon giraldii Müll.Hal.

目名

目名学名

科名 ツヤゴケ科

科名学名 Entodontaceae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

本州, 四国, 九州に分布する。本県では生育地が少ない。森林の乾燥化や自然災害などによる生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	石灰岩地域
分布域	本州, 四国, 九州
世界的分布	朝鮮, 中国
生育環境	林内のやや乾いた岩上に着生する。
現 状	森林内の石灰岩に着生しているが, 生育している量は少ない。
備 考	基準標本産地[大野郡三重町大白谷]

マキハキヌゴケ

学名 *Pylaisia subcircinata* Cardot

目名

目名学名

科名 ハイゴケ科

科名学名 Hypnaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省：掲載なし



[選定理由]

北海道, 本州中部地方以北に分布する。本県での生育地は一箇所、貯水池の湖畔に立つヤナギ数本の幹に着生している。護岸工事や自然災害等により着生木の損失の危険性が極めて高い。

県内分布	九重火山群
分布域	北海道,, 本州(中部地方以北)
世界的分布	極東ロシア, 朝鮮
生育環境	樹木に着生する。
現 状	貯水池の上流辺に立つヤナギ数本の幹に着生している。着生する量は少ない。
備 考	

トガリバイチイゴケ

学名 *Taxiphyllum cuspidifolium* (Cardot) Z.Iwats.

目名

目名学名

科名 ハイゴケ科

科名学名 Hypnaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

本州, 四国, 九州に分布する。本県では生育地が少ない。森林内の乾燥化などによる生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	石灰岩地域
分布域	本州, 四国, 九州
世界的分布	中国, 北米東部
生育環境	石灰岩地の岩上, 地上, ときに木の根元などに生える。
現 状	林縁の地上に生育する。生育している量は少ない。
備 考	基準標本産地[由布岳]

ノグチサキシロゴケ

学名 *Gymnomitrium noguchianum* S.Hatt.

目名

目名学名

科名 ミゾゴケ科

科名学名 *Gymnomitriaceae*

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: 掲載なし



[選定理由]

本州, 九州, に分布する。本県での生育地はいずれも山頂域で, 岩角地の岩の下部の岩砕砂土上や岸壁の割れ目に生育する。自然災害により消滅が懸念される。

県内分布	由布・鶴見火山群, 玖珠丘陵地・山地
分布域	本州, 九州
世界的分布	(不明)
生育環境	新しい火山の露岩上に生育する。
現状	各生育地共に小規模に群生している。
備考	基準標本産地〔大船山〕

カビゴケ

学名 *Leptolejeunea elliptica* (Lehm. & Lindenb.) Schiffn.

目名

目名学名

科名 クサリゴケ科

科名学名 Lejeuneaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：準(NT)



[選定理由]

本州(福島県以南), 四国, 九州, 琉球に分布する。本県の生育地は県の南部から北部地域の溪谷に点在する。森林の伐採や乾燥化, 自然災害等により生育地の減少が危惧される。

県内分布	耶馬溪地区, 日田低地・丘陵地, 津江山地, 豊後水道後背地域, 大分川・大野川丘陵地
分布域	本州(福島県以南), 四国, 九州, 琉球
世界的分布	世界の亜熱帯～熱帯
生育環境	溪谷などで常緑樹林下の生葉上に着生する。
現状	各生育地共に, 小範囲である。微気象の影響を受けやすいためと考えられる。
備考	

ウキゴケ(カズノゴケ)

学名 *Riccia fluitans* L.

目名

目名学名

科名 ウキゴケ科

科名学名 Ricciaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省： 準 (NT)



[選定理由]

北海道, 本州, 四国, 九州に分布する。本県の生育地は県の南部から北部地域に点在する。生育地の中には農業用の素掘りの水路もあり, 農用地改良工事などのため生育地の減少が懸念される。

県内分布	中津・宇佐低地, 別府湾沿岸地域, 豊後水道域
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州, 琉球
世界的分布	世界
生育環境	湧水のある池, 水田, 水路の水中に浮遊したり, 湿った地面に生育する。
現 状	水中を浮遊または水辺に生育するため, 水量の増減に影響される。各生育地共に生育環境が不安定である。
備 考	

イチョウウキゴケ

学名 Ricciocarpos natans (L.) Corda

目名

目名学名

科名 ウキゴケ科

科名学名 Ricciaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：準(NT)



[選定理由]

本州, 四国, 九州, 琉球に分布する。本県での生育地は県の南部, 西部, 北部と比較的広い地域に点在する。生育地の多くは古い農業用溜池や水田が多い。農用地改良工事などにより生育地の減少が懸念される。

県内分布	中津・宇佐低地, 日田低地・丘陵地, 津江山地, 豊後水道域, 大野川上流域
分布域	本州, 四国, 九州, 琉球
世界的分布	世界
生育環境	水田や池の水面に浮遊し, 水を抜いた水田にも生育する。
現 状	生育地は低地から丘陵地に点在する。水中を浮遊または泥土上に生育するため, 生育環境が不安定である。
備 考	